

トリニティープランの概要



● 学校・家庭・地域それぞれの役割

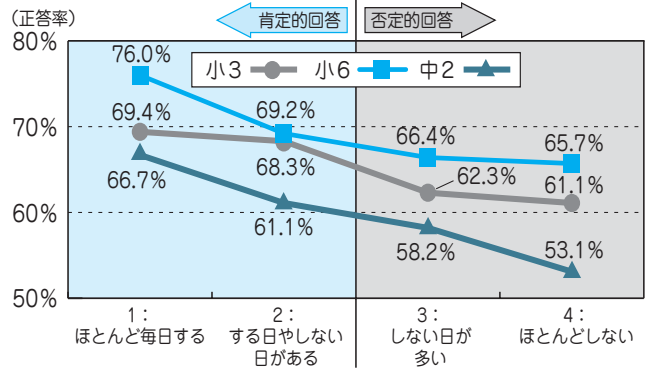
学校	▷学習状況の実態把握と分析 ▷保護者向け授業の実施 ▷家庭・地域への広報活動
家庭	▷家庭学習の呼びかけと実態把握 ▷子どもとの会話・話し合い ▷授業支援ボランティアへの参加
地域	▷ボランティアなど体験学習への協力 ▷ゲストティーチャーとしての授業参加 ▷教育コミュニティー誌の発行

学習の習慣化

子どもたちの学力の向上

調査結果 平成18年度 家庭学習と学力の関連性について

学校以外で、毎日勉強しますか



「教育・子育て」を通じてつながり合い
 ② 地域の子どもを地域のみんなで育てようという共通の課題・目標を持ち
 ③ みんなが集まれる場所を学校とし
 ④ 一緒に汗を流しながら様々な活動に取り組む
 こうした方向を踏まえ、「学力の向上」のための具体的な取り組みとして、「学力向上推進委員会」での協議をもとにした「トリニティープラン(学力向上推進事業)」を進めていきます。

トリニティープラン

(学力向上推進事業)

「トリニティープラン」の特徴は、
 ① 地域全体で取り組むために、学校・家庭・地域の3者が参加するトリニティープラン推進委員会を組織し、3者が協働して事業を推進する。

② 地域の教育力向上のための基盤整備(人材の確保、教育環境の整備、連携体制の構築など)を通して「学習の習慣化」を図る。の2点です。

現在二つの中学校区で既に取り組みが始まっています。

この事業で求めるのは、「地域全体で子どもたちの学力の向上に関心を持ち、地域で子どもを育てるといふ共通の目標のもと、中学校区全体が一つになり、立場を越えて人間関係を作っていく」とする営みです。

トリニティープランにもとづく各地域の特色ある取り組みにより、学校と家庭、そして子どもたちの住む地域の一体化が図られるとともに、子どもたちに「確かな学力」が身につくとき、学力向上につながるものと考えます。

地域のひとと交流

取り組み例



【高草中学校区での取り組み】
水でつぼうづくり



【高草中学校区での取り組み】
ゲストティーチャー



【河原中学校区での取り組み】
大正琴を聞く会

問い合わせ先

市役所第2庁舎 学校教育課
 (0857) 20-3357
 (0857) 29-0824